

2021年12月20日

各位

会社名 株式会社global bridge HOLDINGS
(コード番号 6557 東証マザーズ)
代表者名 代表取締役社長兼CEO 貞松 成
問合せ先 取締役CFO 戸田貴夫
TEL 03-6284-1607
URL <http://globalbridge-hd.com/>

当社子会社とユニ・チャーム株式会社との共同研究のお知らせ

当社の子会社である株式会社CHaiLDは、新たにユニ・チャーム株式会社との間において、下記のとおり共同研究を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 共同研究概要

項目	概要
(1) 目的	株式会社CHaiLDが提供する保育ICTシステム「チャイルドケアシステム (CCS : Child Care System)」とお昼寝を見守る「CCSセンサー」を活用し、保育園と家庭での乳幼児の睡眠状態を正確に把握することによって、良質な睡眠環境の確保や適切なケアを促します。
(2) 対象	当社グループ直営保育施設に通う乳幼児 (0歳、1歳、2歳) 最大300人
(3) 実施時期	2022年1月から3月
(4) 実施内容	対象者にCCSセンサーを配布し、午睡 (お昼寝中)、夜間の睡眠時におむつに装着し、活動量及び皮膚表面温度を計測すると同時に、保護者・保育者がそれぞれ以下を記録する。 ① 保護者：家庭における体調や機嫌、様子など ② 保育者：登園から降園までの体調、機嫌及び様子など さらに、保護者・保育者へのアンケート調査を行うとともに、収集データを解析し、研究論文の発表を予定。
(5) 評価	① 0～2歳児における睡眠時の活動量および皮膚表面温度の推移など、CCS及びCCSセンサーにより収集されたデータの価値の整理 ② 収集データの活用における留意点等の整理 ③ エビデンスに基づく保育・育児サポートの検証等を通じた評価を予定。

2. 共同研究における両社の役割

(1) ユニ・チャーム株式会社の役割

- ・評価設計・計画作成
- ・研究倫理審査
- ・記録フォーム・アンケート調査案作成
- ・収集データの解析

(2) 株式会社CHaiLDの役割

- ・計画作成
- ・CCSセンサー準備、測定環境の整備

- ・対象者、保護者、保育士の募集・説明
- ・収集データの解析

3. 今後の見通し

本件による当社の2022年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、業績への重大な影響が認められる場合には速やかに公表いたします。

以 上